

## 令和5年3月 公共工事設計労務単価表

掲載の労務単価は、令和5年3月20日以降の公告に適用します。

(上段): 公共工事設計労務単価

(下段): 公共工事設計労務単価+必要経費(法定福利費(事業主負担分)、労務管理費、宿舍費等)(参考値)

職 種	単 位	単 価	職 種	単 位	単 価
01 特殊作業員	円/人	20,700	16 潜かん工	円/人	35,500
		(29,100)			(49,900)
02 普通作業員	円/人	17,800	17 潜かん世話役	円/人	44,000
		(25,000)			(61,900)
03 軽作業員	円/人	13,800	18 さく岩工	円/人	31,500
		(19,400)			(44,300)
04 造園工	円/人	20,200	19 トンネル特殊工	円/人	36,300
		(28,400)			(51,000)
05 法面工	円/人	25,600	20 トンネル作業員	円/人	26,500
		(36,000)			(37,300)
06 とび工	円/人	23,600	21 トンネル世話役	円/人	41,900
		(33,200)			(58,900)
07 石工	円/人	26,500	22 橋りょう特殊工	円/人	29,600
		(37,300)			(41,600)
08 ブロック工	円/人	25,300	23 橋りょう塗装工	円/人	31,000
		(35,600)			(43,600)
09 電工	円/人	22,900	24 橋りょう世話役	円/人	36,700
		(32,200)			(51,600)
10 鉄筋工	円/人	23,600	25 土木一般世話役	円/人	24,900
		(33,200)			(35,000)
11 鉄骨工	円/人	23,200	26 高級船員	円/人	30,400
		(32,600)			(42,700)
12 塗装工	円/人	26,000	27 普通船員	円/人	24,400
		(36,600)			(34,300)
13 溶接工	円/人	26,400	28 潜水士	円/人	39,700
		(37,100)			(55,800)
14 運転手(特殊)	円/人	25,500	29 潜水連絡員	円/人	25,800
		(35,900)			(36,300)
15 運転手(一般)	円/人	21,200	30 潜水送気員	円/人	26,500
		(29,800)			(37,300)

## 令和5年3月 公共工事設計労務単価表

掲載の労務単価は、令和5年3月20日以降の公告に適用します。

(上段): 公共工事設計労務単価

(下段): 公共工事設計労務単価+必要経費(法定福利費(事業主負担分)、労務管理費、宿舍費等)(参考値)

職 種	単 位	単 価	職 種	単 位	単 価	
31 山林砂防工	円/人	25,200	44 ガラス工	円/人	24,500	
		-			(34,400)	
32 軌道工	円/人	33,000	45 建具工	円/人	18,700	
		(46,400)			-	
33 型わく工	円/人	26,300	46 ダクト工	円/人	21,700	
		(37,000)			(30,500)	
34 大工	円/人	24,600	47 保温工	円/人	22,800	
		(34,600)			(32,100)	
35 左官	円/人	25,100	48 建築ブロック工	円/人	23,500	
		(35,300)			-	
36 配管工	円/人	20,600	49 設備機械工	円/人	26,200	
		(29,000)			(36,800)	
37 はつり工	円/人	22,500	50 交通誘導警備員A	円/人	14,600	
		-			(20,500)	
38 防水工	円/人	25,000	51 交通誘導警備員B	円/人	13,100	
		(35,200)			(18,400)	
39 板金工	円/人	23,800	-	助手	円/人	17,800
		(33,500)				(25,000)
40 タイル工	円/人	27,100	-	機械工	円/人	26,400
		-				(37,100)
41 サッシ工	円/人	29,500	-	機械世話役	円/人	24,900
		-				(35,000)
42 屋根ふき工	円/人	-	-	船団長(作業用)	円/人	30,400
		-				(42,700)
43 内装工	円/人	24,900	-	潜水世話役	円/人	39,700
		(35,000)				(55,800)

※(下段)は建設労働者の雇用に伴って必要となる、必要経費を公共工事設計労務単価に加算した参考値である。これらの必要経費は、公共工事の予定価格の積算においては、共通仮設費、現場管理費にのちに計上されている。この金額は、工種、工事規模等の条件により変動する。